



TITLE:

# 世界の新名所"パロマ山"への道案内

AUTHOR(S):

---

CITATION:

世界の新名所"パロマ山"への道案内. 天界 1940, 20(229): 201-201

ISSUE DATE:

1940-04-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167999>

RIGHT:

つて居るのが譯る。之らは観測の誤差に基づくものとは説明出来ないし、餘り大で、年々の氣象狀態の變化に歸す事も出来ない。現在では、年々の運動の原因に就いて未だ最終的の結論を下す事は出来ない。

永い地質年代には地球の氣候に大變化があつた。之らは極の大變移に基づいたと暗示されたことがある。然し、此の暗示を支持する観測上のデイタは無いし、極が之迄緯度の變化に觀測された現在の些少の値以上に移動したと信する理由もない。(A. S. P. Leaflet 111.) (佐登兒譯)

### 世界の新名所“パロマ山”への道案内

いよ々々來年には口径二百吋(5米)の超大望鏡遠が出來上り、米國カリフォルニア州パロマ山の上に之れが据え付けられるといふので、氣の早いヤンキたちは、ロスアンゲレス市や、サンディエゴ市から此のパロマ山に至る自動車道路の地圖を新聞や雑誌の紙面に掲げてゐる。こゝに紹介するのが其の一つである。圖の左上にロスアンゲレス市、左下にサンディエゴ市、それから、圖のほぼ中央にパロマ山天文臺が PAROMAR MTN. OBSERVATORY として記されてある。

